

**VOL.3**

**樟**

くすのき

**樹**

同窓会誌

**愛媛県立新居浜西高等学校同窓会**





## われら西高生は 奥野国務大臣の揮毫のように —— 記念会館内の記念の品々 ——

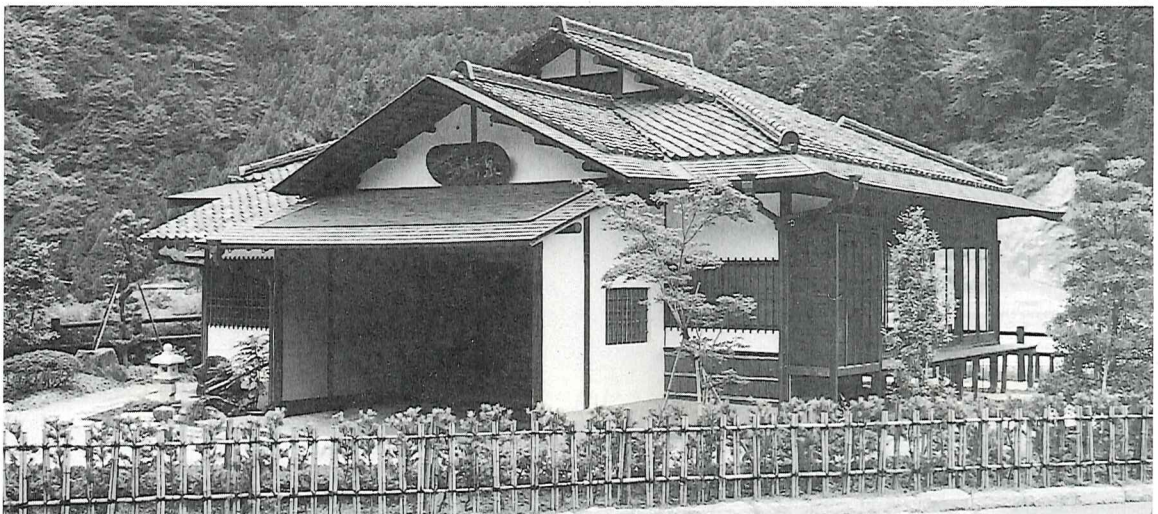
本校創立70周年に際し、前衆議院議員 森 清 氏(公選法特別委員会委員長新居浜市出身)により寄贈されたものである。

書は、国務大臣 奥野 誠亮 氏(文部大臣 法務大臣を歴任)の筆であり、出典は礼記曲礼上による。

「礼儀は往来を尊ぶ」礼儀は一方的なものではなく、双方で交換することが大切であるという意味である。

記念会館3階に掲げられている。

新しい泉寿亭(マイントピア別子の庭に再建される)



表紙写真は、一宮神社の一番樟 (撮影：田尾忠士氏)



同窓会長  
世良誠朗

素晴らしい  
語らいの空間

人と人との交流が今ほど必要なときはないと、多くの識者が訴えております。希薄になりつゝ、ある人間関係、その原因については様々な意見がありますが、その一つとして「私達の生活は時間に追いかけて、先へ急ぐ分だけ、視界が狭くなっている」ということが挙げられると思います。

さまざまな情報を取り入れ、知識として身につけていく努力は大切であり、あふれる情報に振り回されてはなるまい。

現実の社会の力を力強く生きる知恵に昇華する努力があつてこそ、知識は生きるのであり「知恵は現場にあり」と申し上げたいのであります。

良き教師に巡り合い、良き友と過ごした若き日々は、人生の盤石の土台になるといわれております。

学校生活や教師の思い出、新たな人生に向かつての決意、卒業のころの想い出や体験、「人生の先輩」からフレッシュマンへのアドバイスや励ましなど、幅広く投稿をお寄せ下さい。

皆様と一緒に、素晴らしい人生の歴史をつくり、そして「友情」という永遠のメロディを奏で続ける語らいの空間でありたいと願うものであります。第三号は、皆様のご配慮とご理解を賜り発刊の運びとなりました。ここに深く敬意を表しますとともに、改めて厚くお礼を申し上げます。

輝く伝統  
さらなる飛躍を！



校長  
石川良治

今年四月の定期異動で、津島高等学校から転任して参りました。

愛媛の雄と名声の高い新居浜西高等学校に赴任して光榮に思うと同時に、その責任の重大さを痛感しております。

先輩諸氏の築き上げた素晴らしい伝統を大事にしながら、さらなる飛躍を期して教職員ともども一生懸命頑張つて参りたいと思っておりますので、同窓会の皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、同窓会誌「樟樹」の発刊も第三号となり、まことにおめでとうございます。

本部・支部日より、母校の現況、郷里の動きなど、さまざまな内容が、たくさん盛り込まれておりますので、同窓生の皆様方の情報誌として、御活用いただきたいと思っております。

そして、それによって、さらに母校愛・郷土愛へと発展していくことを願っております。

本校は、今年で創立七十五年目を迎えて文武両道にも磨きがかかり、今や「進学校」から県下屈指の「名門校」に脱皮しております。

そしてその生徒たちの活躍ぶりは、母校の概況にたくわしく紹介されております。ご帰郷の節は、是非お立ち寄り下さい。

同窓生の皆様方のご多幸とご発展を心から祈願して、お祝いと着任のご挨拶の言葉と致します。



# 同窓生紹介

文化面、産業界など各界にわたり活躍されている同窓生、同級生をご紹介します。コーナーです。

## ’91総体(愛媛大会)男子 八〇〇mで大会新記録

### 三谷政史君(平四年)

## 小・中学校時代 新居浜西高入学

小学校時代は、スポーツ部門ではあまりめだつた少年ではなかったという三谷君は、中秋中学に進むと陸上部ではなくバレーボール部に入部した。

そこで待っていたのが中学校対抗駅伝大会であった。校内マラソン大会で1位(3年連続)の三谷君は、当然選手に選ばれ走った。新居浜市内では優勝し、愛媛県大会に出場、第1区を受持ち、区間第2位という成績だった。

このころから、風を切って走ることが気持ちいいと思いはじめた。楽しくも思えた。

聞いてみると、お父さんは学生時代と八〇〇mに出場し、一五〇〇mは予選落ち、八〇〇mは四位の成績に終わった。もちろん満足する結果ではなかった。来年こそは全国大会の槍舞台

で走ってみたい!そう思った彼は、一層練習に励んだ。

## 愛媛県大会で “大会新記録”

三年生の六月に開催された高校総体愛媛県大会には、四〇〇mと八〇〇mにエントリーした。

四〇〇mは四八秒〇九のタイムで優勝。

八〇〇mは一分五秒〇〇の大会新記録で優勝した。これは、九一年の全国ランキング四八位の成績である。

八月に静岡県で開催される全国高等学校総合体育大会の出場権を手にした三谷君は、前にも増して練習した。一分五二・五三秒の記録を目指して練習した。メダルを目指して練習した。

このハードな練習がもつてカカトを痛めてしまい八月を迎えてしまった。本意ではあったが、静岡の競技場に集まった全国の雄と相目見え、これからも走り続けようとなります。闘志がわいた。

## 卒業後は郷里で 体育教師に

本年四月、東北地区ナンバー1の陸上部をもつ国立福島大学の教育学部に進んだ。

こんどはインターカレッジ(インカレ)で日本新記録を目標に頑張りたいと力強く語ってくれた。また、練習時間も十分とれるので、長距離(一五〇〇m以上)にも挑戦したいとのこと。

「福島大 三谷 日本新で優勝(新居浜西高出身)」の新聞記事を楽しみに待ちたい。

卒業後は体育教師になって、郷里新居浜で活躍したいとのこと。今後ともますますのご活躍を期待したい。

今日も東北の空の下、記録に挑戦して走っていることだろう。



整形外科・理学診療科

# 曾我部整形外科

院長 曾我部 豊(昭44年)

新居浜市松原町15-25(長田交差点角) ☎40-0331

# 松田雅夫さんの

## 遺作展を見て

工藤 栄子 (昭26年)



松田雅夫氏デザイン

まれたような懐かしい思いがした。  
一方、松田さんは、デイスプレイの  
世界のリーダーとして現代の先端で、  
生活の芸術化に取組んでいらしたと伺  
う。

奥様は、最期まで失わなかった絵の  
情熱に共有できた喜びと感謝の気持を  
込めて遺作展をなさり、中学生の一人  
息子基君の力強い作品も展示されてい  
た。奇しくも第一回全国油絵学生展に  
受賞した若き日の父親に続いて、四十  
回目の同展に東京都でたゞ一人入賞さ  
れたとか。絵の神のこの一家への何と  
いう素晴らしい贈り物であろうか。

会場は西高同窓生の方々で静かな賑  
わいをみせていた。才能ある旧友の早  
逝は残念ではあるが、良い家族に恵ま  
れて、松田さんは幸せでよかったと、  
冥福を祈りつゝ、帰途についた。

新居浜では九月二日から九月十三日  
まで、市役所の隣りの、郷土美術館で  
開催される。多数の方々の鑑賞をお勧  
めしたい。

### 子供には生き

### ざまを残そう

宮本潤子さんに聞く

NHK報道局キャスターの宮本潤子  
さん(昭50年)が、新居浜市主催の講  
演会に招かれ、帰省されたのを機会に  
お話しをうかがった。

——どんな講演ですか。  
消費者月間の記念講演会ということ

で、「節約の価値と贅沢の意味」とい  
う演題で話しました。私は専門家では  
ありませんが、NHKの「婦人百科」  
を担当していて勉強したことを中心に  
話させてもらいました。

——とくに強調された点は…。  
子供に財産を残そうなどと考えず、  
自分が働いてかせいでお金で、自分が  
生きればよい。子供に残すのはお金で  
なくて、親としての躰、生きざま、働  
く姿でよいのではないか…といった  
ことです。

——お金の使い方についてのお考え  
は…。  
お金は、自分の趣味、生きがいのだ  
です。

めに使えばよい。自分で夢中になれる  
ものを持つている人は若い。普段から  
着飾ればよい。お化粧もすればいい。  
お金は残すより、使い切つて人生を大  
いに楽しんで欲しいと思います。

——何か使い方の一例を…。  
自分をほめることはどうでしょう。  
よく働いた。よくがんばった。という  
ことで、自分が自分にプレゼントする  
んです。温泉旅行でも、海外旅行でも  
よい。思い切つてやってみるんです。  
それによって、新しい自分を発見で  
きたり、人生が変わることだってある  
かもしれません。心の生きがいをもつ  
ために、お金を使う工夫をしてみるこ  
とです。

——新居浜は五年ぶりとか。その間  
の変化をどう感じられますか。  
ウイメンズプラザ、マイントピア別  
子、新しい図書館など、心を大切にし  
た施設が増えて、明るい街になってい  
ます。いずれも、市民が主体の施設で  
あり、手に触れて行動できるところが  
すばらしいですね。

——観光客も増えてきていますが、  
これからの新居浜について…。  
観光客を迎えることばかりを意識し  
ないことです。そこに住んでいる人が  
生き生きしていることが大切です。そ  
こに住んでいる人が輝いていれば、自  
信やパワーが感じられます。そんなと  
ころに人は集まってくるものです。

物質面の豊さは、もう充実されてい  
ます。心のせいたくができる街づくり  
が、これからの目標となるべきだと思  
います。  
(文責編集者)



講演中の宮本さん

小・中・高等学校制服指定店

# 稲井洋品店

新居浜市登道サンロード ☎35-2000

ジーンズショップ



☎35-2000

ワークショップ

# 稲井

☎33-8500

(昭42年 稲井本道)



# 本部・支部だより

## 本部



近畿くすのき会 第四回総会

平成4年6月13日大阪市中中之島センタービルにて

**平成四年度事業計画**  
 ▽四月六日 樟樹第三号発行について編集と役割分担を打合わせ  
 ▽四月二七日 平成三年度会計など監査  
 ▽五月二二日 第一回常任委員会 議題 ■平成三年度事業報告 ■平成四年度会計決算及び監査報告 ■平成四年度事業計画案審議 ■平成四年度予算審議 ■その他  
 ▽六月一日 第一回理事会 五月二二日の常任理事会での議事承認  
 ▽六月二五日 第二回常任理事会 議題 平成四年度総会にむけて 場所・

会費券販売・運営役割分担・新聞広告チラシを配る件等について協議  
 ▽七月二日 第二回理事会 六月二五日に協議された件承認  
 ▽七月下旬 第三回常任理事会 総会開催について準備打ち合わせ  
 ▽八月一日 同窓会総会及び懇親会  
 場所：市内前田町 リーガロイヤルホテル 時間：一七時三〇分から 議事：■平成三年度事業報告 ■平成三年度会計決算及び監査報告 ■平成四年度事業計画案審議 ■平成四年度予算案審議 ■その他 引き続き一八時三〇分から同場所において懇親会 費：三千円  
 ▽一月中旬 第四回常任理事会 平

### 近畿くすのき会事務局

〒530 大阪市北区西天満4-8-2  
 北ビル本館6階601号  
 新日本総合法律事務所内  
 ☎06-363-3743  
 会長 加藤 幸則  
 幹事長 鈴木 英夫

### 松山樟樹会事務局

〒791 松山市六軒家2-30  
 (株)松山キャノンOAシステム内  
 ☎0899-23-6666  
 会長 佐伯 直行  
 事務局長 川井 義和

### 同窓会事務局

〒792 新居浜市宮西町4-46  
 新居浜西高等学校記念館内  
 ☎0897-32-4331  
 同窓会長 世良 誠朗  
 事務局長 大西 章夫

### 東京樟樹(クスノキ)会事務局

〒101 東京都千代田区神田神保町1-16-3  
 TSI神保町ビル3F  
 (株)マーケティングディレクションズ内  
 ☎03-3219-4821  
 会長 秋井 正  
 事務局長 高橋 知之

## 近畿くすのき会

近畿くすのき会第四回総会は、六月二三日(土)午後零時から、大阪市中中之島センタービル三階において盛大に開催されました。

本部から、世良誠朗会長、能智英男教頭、事務局から加藤正義先生の三名出席。また昭和二〇年代から昭和三〇年代にかけて在職されていた、齋藤由

成四年度の反省 平成五年度の予定  
 ▽平成五年二月中旬 平成三年一二月に審議された件協議  
 ▽二月下旬 同窓会入会式 記念品贈呈  
 ▽三月一日 卒業式において同窓会賞授与  
 なお、同窓会誌「樟樹」発行の委員会随時開催

勝先生(理科)、令夫人をお招きしておりました。  
 総会は和やかな雰囲気の中で進み、恒例となりつつある、持ち寄り品のオークションが開かれました。洋酒あり神戸肉あり色紙ありで何が飛び出すやら、市価よりうんと安い値段には驚きました。

談笑と拍手の渦の中で時間も経って行き、お開きの時間になっても皆さん名残りが尽きないように、いつまでもいつまでも席を立とうとはしませんでした。

家路に向う心の中では、次の総会に思いをはせながら、帰途についたと思います。

今年の世話役は、昭和三三年卒の方々と聞いております。お世話は大変だったと思います。ご苦労さまでした。

本部 事務局

## — 総会及び懇親会の案内 —

日時 8月1日(土) 17時30分より  
 懇親会 18時30分より  
 場所 新居浜市前田町 リーガロイヤルホテル  
 会費 3,000円

# 松山樟樹会

同窓会の松山支部が昭和六二年に結成されてから、早くも五年がたとうとしています。

支部の活動は、平成元年の一月に第二回総会を開催してから、その後の幹事の不行き届きもあり、総会を開催することができませんでした。

ただ、昨年は現役の野球部のみさんの頑張りを身近かに見せて頂き、支部の氣勢も盛り上がったものです。前日、事務局からお誘いをしたところ、急であつたにもかかわらず三〇名を越える方に集まって頂きました。

残念ながら、ベスト4で負けてしまったわけですが、本当にすばらしい体験でした。あのような野球の感動が体験できるとは、夢にも思っていなかっただけに、なおさらのことでした。思わず、青春をとりもどしたようで、今でも目の裏に思い浮かびます。

そういう感動的な出来事にもめぐり合い、時々には幹事が集まって杯を重ねることも年に数回。ようやく重い腰を上げ、本年、第三回総会を開催することと致しました。幹事の不行き届きをあらためておわびすると共に、ぜひご出席くださいますようお願い申し上げます。青春をそして郷土を語り合おうではありませんか。

一 予告一

第3回松山樟樹会総会

・日時 平成4年11月中旬ころ

# 会員からの便り

「あさなぎ会云」

東京周辺在住者  
池田富子(昭19年)

平成四年六月七日ホテルニューオータニブルースカイラウンジにて  
あさなぎに御代島の影浮くところ。印象深い校歌の第一節ですね。誰云うともなく年に一度集る様になり二十数年会を重ねて参りました。同期のきず



ニューオータニ庭園にて

などでも申しましょうか。振り返れば昭和二〇年三月卒業の私達は、あの激しい戦争の末期に女学生生活を送りました。色々な事がありました。何故か楽しい思い出ばかりです。歳を経て今日東京赤坂のホテル一七階から遥か下方に深い緑に囲まれた東宮御所や迎賓館を眺めながら、一刻をなごやかに過ごしております。この平穩無事を何かに感謝しなければと思ひながら。では皆様お元気で。

## 卒業一〇周年の集い

M・A・K記(昭和56年)

夕日に向かって声を枯らした運動会の応援練習や、睡魔と闘いながら臨んだ夏休みの補習も、つい先日のことの様に思われます。はや三十路の声が開こえてまいりました。十年ひと昔と申しますが、本当に月日の過ぎ行くのは早いものです。

そんな思い出話をしておりました平成三年夏、「卒業一〇周年の記念に同期会をしましょう!!」と思ひたち、新居浜在住の有志が幹事となり、同期会を企画しました。

明けて平成四年一月三日、リーガロイヤルホテルにて昭和五年度卒業生同期会が行なわれました。卒業後初めての同期会ということで、幹事としては不安もありましたが、一八〇名もの参加があり、予想以上の盛況でした。

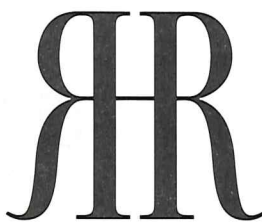


リーガロイヤルホテルにて

恩師の先生方も、ご多忙中にも拘らず多勢の方々にご参加いただきありがとうございます。皆様、在学の頃のままの若々しさを保っておられ、しばし私達も年月の流れを忘れて、学生に戻ることができました。

一次会は、ビンゴゲームや西高に関するウルトラクイズなど豪華景品付のイベントで盛り上がりましたが、反面欲談や食事の時間が少なく、ご出席の皆様にはこの場をお借りしてお詫び申し上げます。続く二次会はリーガロイヤルホテルで行なわれましたが、開店以来の大入満員で今でも語り草になっているそうです。

こうして、青春という時間を共有した皆んなの楽しいタイムスリップの一夜は終わり、それぞれ違った現実の世界へと戻って行ったのでした。



# リーガロイヤルホテル 新居浜

〒792 愛媛県新居浜市前田町6-9 TEL(0897)37-1121 FAX(0897)37-1446



# 野球部

## 四〇年ぶりの雪辱 ベスト4進出成る

我が西高野球部は、昨年度全国高校野球選手権愛媛大会で、初めての準決勝進出（ベスト4）という輝かしい成績をあげた。夢であった甲子園が「目標」と言えるまでに現実感を帯びてきた。もちろん、そんなに甘くはなく、他の学校も「西高には負けれん。」と必死である。

しかし、彼らが残したベスト4とい

う成績は西高野球部であるがゆえに、大きな拍手を送ってもよいと思う。以下の文章で十分納得していただけたらと思う。

県内の高校の中で「進学校」といわれている学校は数多くある。しかし、その中で同一生徒が、野球という「特殊な部活動」と進学という「特殊な教育活動」の両方をやろうとしている学校は数少ない。

そのうちのひとつが西高であると自信を持っていえる。生徒達は「両立さ

せて当たり前」という気概をもって高校生活を送っている。しかし、両立といっても確かに以前は可能であったかもしれないが、現在のように両方とも（野球と進学）高度化してきている現状では、並大抵の努力ではない。

その中で、生徒達は「常に一生懸命」を目標に、短時間で集中した練習を行っている。練習時間も二時間で遅くとも午後六時までは練習を切りあげている。もちろん、他校との練習試合は四月から十月まで、毎日曜の全てがスケジュールに組まれている。

時々この練習試合と校内模擬試験が重なることがある。そういう場合は、西高野球部員は、練習試合終了後深夜二時までかけても受験している。これは他校にない、西高の伝統となっている。

生徒はこう言う。「ぼくたちは特別なことをやっているわけでなく、ただ当たり前のことだと思っ。他のチームに比べれば確かに厳しいですが、西高で野球をするということに誇りを持っています。」

また、一四年間西高野球部を指導している岡田孝哉部長は「練習時間も少ない。選手勧誘もない。予算も限られている。でも、こういう現状でやっていくところに西高野球部の良さがある。後は、我々指導者が勉強すればいいことだ。」こう言い切る。

平成四年四月には、新入生が二名入部した。総勢四三名で活動している。おそらく西高野球部史上、最多の部員数ではなからうか。つい一〇年ほど前

までは、部員集めに苦労していたことを思えば夢のようだ。

現部員もそうであるが、生徒達は決して素質があるわけではなく、厳しい環境の中で一生懸命努力するという新しい伝統が確立しているからこそ、最近の好成績があるといえる。

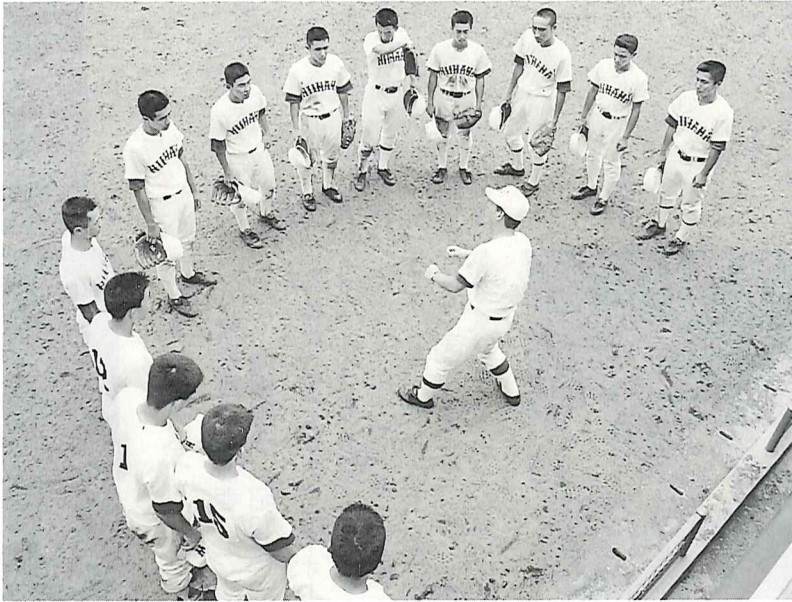
冒頭でも書いたが、「甲子園が、夢から目標に変わった。」という生徒達に、尻をたたかれながら我々指導者もともに毎日が泣き笑いである。

最後になりましたが、昨年の夏の大会の折は、諸先輩やOB有志から、多数の励しやカンパをいただきました。誠にありがとうございます。今後共よろしく願います。

西高野球部監督（昭50年）  
坂上 仁

### 〈最近五年間の主な成績〉

- 昭和六三年 春季 県大会ベスト8進出
- 夏季 県大会ベスト16進出
- 秋季 県大会ベスト8進出
- 平成一年 春季 東予地区代表決定戦進出
- 夏季 一回戦敗退
- 秋季 東予地区代表決定戦進出
- 平成二年 春季 県大会ベスト8進出
- 夏季 県大会ベスト16進出
- 秋季 東予地区代表決定戦進出
- 平成三年 春季 東予地区代表決定戦進出
- 夏季 県大会ベスト4進出
- 秋季 東予地区代表決定戦進出
- 平成四年 春季 県大会ベスト8進出
- 公式戦績（26勝13敗）



**愛媛県風土記** (旺文社)  
歴史、文化、そして人。  
郷土愛媛県のすべてを集大成  
定価 33,000円 (特価29,800円)  
昨秋 限定出版されましたが、少し在庫があります。  
先着順で特価にてお送りします。  
左記へ電話でお申し込み下さい。

**ハイロング商事株式会社**  
**ハイロング書店**  
新居浜市一宮町2丁目1-41 TEL (0897) 33-2932  
代表取締役 近藤 博 司 (昭44年)



# ● 部活動

## インターアクトクラブ



### 国際理解と奉仕活動 25周年を迎える

インターアクトクラブという部を存じでしょうか、また、覚えておられるでしょうか。ロータリークラブの指導、援助をいただきながら、国際理解や奉仕活動に励んでいる部です。

日本だけでなく、世界中で同じ目的をもった若者たちが盛んに活躍しています。四国には、一一の高校にこの部があります。その中には本校の最も古い歴史をもっており、私がインターアクトクラブは昭和四一年五月

一〇日に創立し、昨年ちょうど二五周年を迎えました。年度により活動は少しずつ違っていますが、主なものを紹介してみましよう。

最も多いのが清掃奉仕で、滝の宮公園、中央公園、新居浜駅、一宮神社などの清掃、昭和通、堺筋通などのごみや空き缶を拾って歩くクリーン・ハイキングなどです。

毎年恒例になっているのが、庄内町の身障者センターのクリスマス会への参加です。ずっと白雪ひめやアルプスの少女ハイジなどの劇をやってきましたが、昨年はより楽しく、愉快なものというので、アンパンマンの歌を

身障者の方々とともに楽しく歌いました。また、老人ホーム慈光園やまさき育成園に草花の苗を植えに行ったりもしております。

毎年一〇月には赤い羽根の共同募金に協力し、各役員がスーパーやデパートの前に立ち、募金を呼びかけています。一〇年前からはPHDの募金活動にも協力しています。これは宇和島市出身の医師岩村博士の提唱で始まった活動で、集まったお金はアジアや太平洋地域の人たちのために役立っています。西高祭の時に役員みんなで作って販売するクッキーの売上はすべて、このPHDに募金しております。

国際理解の活動はあまり多くはありませんが、役員にとつて魅力のあるものとして、短期、長期の留学生の交換があげられるでしょう。

若者が他の国を訪れ、そこでホームステイなどをしてさまざまな経験をすることは、なによりも国際理解に役立つと思います。

長期の交換留学は、今は中止されていますが、短期のものは毎年実施されており、役員一名が、四国内の他の仲間と、夏休みに三週間米国ニュージャージー州を訪れ、さまざまな貴重な体験をして帰ってきます。

また、昭和五七年度からはほとんど毎年本校へ来ている、オーストラリアやニュージーランドからのAFSの留学生には全員入部してもらい、国際理解に貢献してもらっています。国際化が進むなかで、このような留

学生の指導について、今後、本校のみならず、他の高校においても参考になるようにと、一〇年間の指導で蓄積された資料を整理し、また、留学生のホストファミリーの方々などに体験談を新たに書いていただき、一冊の本を作りあげました。

もうご存じの方もおられると思いますが、それが新居浜西高校インターアクトクラブ二五周年記念誌『高校生の留学と教育の国際化』なのです。

新居浜ロータリークラブから資金援助をいただき、六〇〇部作成し、四国内のロータリークラブ、インターアクトクラブ、県内の高校、短大、高専、大学などに送りましたが、さまざまな反響がありました。

朝日、毎日、読売、愛媛の日誌でも紹介され、今まで一般にほとんど知られていなかったインターアクトクラブも、少しは知られるようになったのではないかと思います。おかげで、一年生の新入部員も四月にすでに一〇名。役員は全員で三八名(五月一日現在)となり、今年度にはさらに活発な活躍が期待されております。



活動内容をまとめた出版

汎用CAD&CAMソフト

**実寸法師**

KOMATSU

**ファインプラズマ加工機**

**鋼板直接切断**

開発販売元

**株式会社タイフ**

新居浜市坂井町2-3-17 新居浜テレコムプラザ 〒792  
TEL:0897・32・9200 FAX:0897・32・6699

セットで  
好評発売中!

御社の工程省略にどうぞ。



# 母校の概況

## 弓道場と女子更衣室が 新築され プールが改装された



新弓道場の内部

本校でも、もともと古い建物の一つであった弓道場が新築された。以前の建物に比べ数倍の規模を誇っている。部活動やクラブ活動で、今まで以上に利用されることであろう。

弓道場とほぼ同じ時期に、体育用具庫を兼ねた、屋外女子更衣室が新築された。今までの更衣室に比べ、広く明るく、女子生徒には好評である。

建設されておおよそ二〇年近くになるプールが改装された。フェンスのさびやプールの塗装のはがれが目だつて

いたが、すべて新しく塗り直された。夏の水泳授業や部活動を今から楽しみにしている生徒も多い。

本館やクラブハウスのように、長くその姿を変えていない施設も多いが、時代とともに西高は新しい姿に変わっていく。

### 文武両道をめざし

文武両道の旗の元、日々精進を重ねているため、各部共に立派な戦績をあげている。本年度の県高校総体を中心に紹介する。

〈登山部男子・女子〉 昨年度の男女インターハイ出場に続き、今年も連続出場という快挙を成し遂げた。特に女子は、昨年度インターハイ優勝校であり今年も期待がかかっている。

〈バドミントン部女子〉 県総体において三位入賞し四国大会出場を決めている。また、個人戦においても二名の四国大会出場を決めている。

〈弓道部女子〉 弓道場完成と共に成績も上昇し、県総体では三位入賞し、四国大会出場を決めている。

〈剣道部女子〉 個人戦で、四国大会出場。

〈軟式庭球部男子〉 県総体でベスト8に進出したが、惜しくも四国大会出場を逃した。

〈サッカー部〉 新人戦において、東予地区大会を制し、県大会では準決勝に進出したが、南宇和に惜しくも破れた。県総体も優勝候補と期待されたが伏兵

に足元をすくわれた。

〈野球部〉 昨年度のベスト4以上の成績をと練習に励んでいる。

紹介はできなかったが、他の部も熱心に活動を続けている。

### 伝統の物理部は

#### 四国一位に輝く

文化部の中で、永い歴史と伝統を持つ物理部が、今年もアマチュア無線で四国一位、全国六位になるなど、他のコンテストにおいても輝かしい成績を残している。

また、恒例となった県高校総合文化祭も五回目を迎え、美術部・書道部など多数の部が参加し、多くの素晴らしい作品を出展した。その他の部においても各方面で活躍し、地道な活動を続けている。

### 激動する入試の中で 輝かしい実績

近年の大学入試は、国公立大学におけるA B日程の減少、分離分割方式を採用する大学の増加、さらには、私立大学の一部も参加するセンターテストの実施など変化が激しい。

こうした激動する入試の中で、生徒たちは西高の伝統を受け継ぎ、さらに飛躍させるべく努力し、輝かしい成績

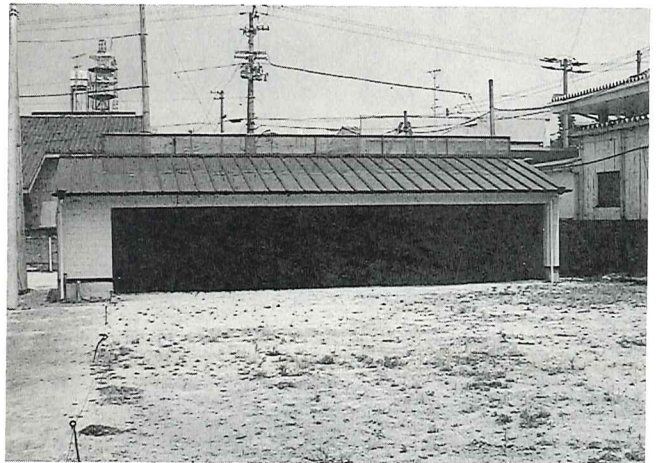
## 寿司 稲本店

新居浜市若水町1-9-8(登道) ☎33-1729





女子更衣室(体育館前)



新弓道場が運動場の南側に完成

## 新しく石川校長を 迎えた教職員異動

平成四年度の教職員異動は次のとおり。

教科	転出者	転出校	転入者	前任校
校長	三木 忠	退職	石川良治	津島
教頭	加藤公一郎	退職	白川見敬	今西
国語	豊田 京子	西条 近藤 都	今北	
	安森 滋	西条 濱元ひかる	津島	
	小谷 道子	八浜 近藤中子	今西	
	榊部 隆志	東工		
社会	野澤 道生	松中 安宅 理	埋文七	
数学	森内 興光	今西 星加洋志	西条	
	清家 俊介	川石 川又孝弘(新採)		
理科	笠井 寿彦	土居		
	永井由紀子	土居 国田吉宏	西農	
英語	平田 麗子	川江 武智優子	西条	
	猪川敏佐久	三島 堤 育夫	三崎	

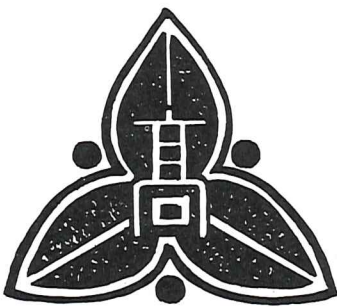
を取めている。  
最近三か年の合格者数と、その一部  
をここに紹介する。(数字は人数)

	(2年度)	(3年度)	(4年度)
国公立計	二八四	三〇三	二七六
私立計	二九八	三八七	四一九
東京都	五	五	一
京都大	四	四	九
大阪大	一〇	六	一〇
神戸大	四	七	六
岡山大	一七	二三	二四
広島大	一六	二一	五
愛媛大	五四	五六	五九
九州大	一〇	八	

## 一八名の同窓生が 母校の教壇に立つ

家庭 山本 桂子 吉田 森田桂子 今工  
事務 加藤 泰 西条

(氏名)	(卒業年)	(教科)
加藤 正義	S三	保体
齊藤 美智子	S元	実習助手
浦川 朱美	S三	家庭
二宮 昌子	S三	家庭
石田 伸一	S三	社会
藤田 聡司	S三	国語
佐々木 利夫	S三	理科
品川 雅司	S三	理科
松木 一明	S三	英語
渡辺 和人	S三	理科
河上 由紀代	S三	実習助手
坂上 仁	S三	保体
中川 文生	S三	数学
横川 佳久	S三	数学
近藤 千晴	S三	事務主事
鈴木 斎	S三	英語
武智 優子	S三	英語
越智 美也子	S三	英語



株式会社 **SSK コンピュータ**

〒792 愛媛県 新居浜市 庄内町 4-1-15  
TEL (0897) 32-3211(代)

代表取締役 秦 憲 司 (昭41年)  
代表取締役会長 秦 一 子 (昭18年)



# 〈新居浜の動き〉

## 広瀬公園「亀池」平成の大改築と

### 広瀬歴史資料室の完成

広瀬幸平（一八二八―一九一四）翁は、新居浜にとって何をもたらしたのだろう。

平成四年五月二日、広瀬公園内にある広瀬記念邸に「広瀬歴史資料室」が完成した。

資料室は市が部屋を改造して陳列台七基を設置し、そこへ広瀬家に保存されている貴重な資料四千点を、順次展示される。

これらの資料は、開所式が行われた式場で、幸平翁のひ孫（次郎翁の長女）に当たる広瀬つぎ子さん（八九）と東京在住から伊藤市長に展示資料目録を渡された。展示資料のほとんどが市に贈られたことになる。市は将来、これら関係の所蔵品を一括展示し、研究等の出来るよう資料館の建設も検討している。

今回展示しているのは、幸平翁が幼少のころ使った寛政八年の辞書、祝い膳、外遊の時サンフランシスコで求めたシルクハット、自叙伝「半生物語」初版本（幸平翁の生誕一五五年に当たり、つぎ子さんが昭和五七年復刻本を製本、世良会長に進呈。当書を参考とす）、勲章など。二代目満正翁は新居浜に製茶業を興した。三代目次郎翁の

勝指定になつている広瀬公園も観覧できさる。

ところで公園の広さ九千坪もあり、外庭の亀池も今年大補修し、市民の憩いのさくら並木の散歩路が完成した。

### 幸平翁の「半生物語」から

一八二八年今から一六四年昔近江国（滋賀県）医者の次男 北脇駒之介誕生す。九歳叔父に連れられ別子に赴くこの頃、四書を素読、一一歳勤場へ勤務、二七歳結婚後広瀬家へ夫婦養子、三八歳別子銅山支配人、翌年幕府へ買請米廃止復活嘆願成功、四一歳明治元年新政府（土佐の川田氏後の日銀総裁

頭、六二歳日銀監事（川田日銀総裁に乞われる）翌年（一八九〇年）開坑二〇〇年祭にあたり皇居前に楠公の銅像献納、大阪にて各種事業活動、並びに社会活動に励む、六七歳依願退職、しかし終身分家上席総理人の資格で礼遇される、「半生物語」執筆、七五歳日銀監事辞任、翌年つぎ子さん誕生（現在八九歳）、八七歳須磨にて没す。

娘婿は、養蚕振興、中萩村長として活躍、そうしてつぎ子さんの夫孝六郎翁は、東京帝国大学の水道工学の教授であり、現在の新居浜市の水道道の基礎を指導された。そうした方々の愛用品、俳句集、学術書など五〇点も展示されている。

入園料は、大人一〇〇円小人五〇円で、資料室はもちろん明治一〇年完成の私邸、その後一〇年かけて遠州流露路式庭園の基礎ができ、茶室、仏堂など見事に納まっている。そして、県名

友家総理代人になり、大阪商法協会に銅山を差し押えられたが奔走により継続認可、後の総理事になる甥の伊庭貞剛と将来を語る、四二歳銅山の近代に政府、外国との交渉多忙、四五歳（明治一〇年）上原の邸宅完成、五〇歳住

明治一五年に住友家法が制定されました。「苟（いやしく）も浮利にはしり、軽進すべからざること」



広瀬翁の胸像と自題「望煙樓」

### 救命救急センター

#### 県病院隣りに完成

大生院に九一年九月「東予産業創造センター」オープン。別子銅山記念図書館完成、住友グループより市へ贈呈式が二月にあり一〇月オープン。新居浜保健所が手狭になったので県病東側に移転六月、その南側に県救急救命センター八月完成。船木の市民の森に映像と木の香りの「管理学習館」着工、桃山短大（四八年―二年）跡を広瀬記

心豊かなくらし・地域・環境の創造

## 生活協同組合アイコープ



i CO-OP

新居浜市菊本町1丁目9番1号 ☎(0897)33-9171



念邸、並びに公園も含め地域福祉や生涯学習、国際交流センター等の文化ゾーンに検討中、第三番目のゴルフ場（阿島地区）結論近し。

## 「新居浜コング」

八月二日の夏祭りに新登場。ラテンリズムの軽快な踊りのコングは、新居浜に帰って「こんか」をかけた言葉とか……。

六月十八日、NHKふるさとオンステージ「銅山チームX若者塾チーム」ゲスト・三沢あけみ、マルシアアによって四五分間放映された。

元国鉄総裁土河信二翁の紹介「せつとう節」と「新居浜コング」「お手玉」等の披露された。

それでは、ソフトな動きも活発になつて来た新居浜、今回は特にボランティア活動に情熱を注ぐ三団体を紹介します。

## 全国お手玉遊び大会

### 九月に新居浜で開く

#### アメニティ倶楽部

新居浜市のボランティア団体の一つに、新居浜アメニティ倶楽部（会長武田信之昭28・会員33人、内卒業生13人）がある。昭和六〇年に発足したこの倶楽部は「緑豊かな自然の中で、文化の香り高い潤いのある生活ができる

環境づくり」を目指して、各種の活動を続けている。

とくに四年前から、お手玉の普及活動に取り組んでいる。市内の老人ホーム、児童センターへのお手玉訪問。小学校、公民館、各種イベントでのお手玉教室。市役所など各種施設のロビーでは、全国お手玉展を開き、好評を得ている。

日本の伝統遊びであるお手玉は、手作りの素朴さ、おばあちゃんから孫へという隔世伝承であること、遊びの創造性など、現代社会が忘れてきているものをたくさん持っている。そういった点が理解され、多くの市民に受け入れられつつあり、各方面からも注目されている。

昨年一〇月に開いた、第一回新居浜お手玉遊び大会には、小学生、〇L、年配者など一五〇人が参加した。

また、今年の五月の連休に松山城で行なわれた二之丸史跡庭園の開園イベ



松山城二之丸史跡庭園にて

ントにもお手玉で参加。一日平均三万人強という入園者に人気を博し、二日間で二〇キロの小豆が六〇〇個のお手玉に変わるという盛況ぶりだった。

そして今年の九月一九日、二〇日には、第一回全国お手玉遊び大会を新居浜市の山根総合体育館で開催することとなり、いま準備を進めている。

## 活性化・国際化

### を求めて

#### 若者塾・SGクラブ

ちょっと質の高い生活文化都市をめざす、「新居浜市生活文化若者塾」（代表白石公成昭46）は昭和六三年に三〇名で発足し、基本施策に、「ドジな」チェックで具体的な内容を検討している。今年も「今日から新居浜マイタウン」では河川敷にシバ桜の植栽と管理を行ない、「花いっぱい運動」を推進している。

又国際化のお手伝いをしようと昨年発足したのは、愛媛SGクラブ新居浜支部、新居浜ボランティアガイド会（代表 神野師算）で、会員東予地区に八〇名、主な事業①外人客のガイド（昨年一五件）②ホームステイ受入れ（二〇件）③市内外人との交流等をしている。

この他本市には、一二団体が各種の目的を持ってボランティア活動に汗を流している。

食文化にもぎやかに、フグ料理は、下関だけじゃない、瀬戸内新居浜の名

物、絶品中の絶品「ふぐざく」波満蝶と「マイントピア別子」には一三の風呂があり、名物は何ととっても食事のあとの露天風呂で一休みと、鉱山鉄道も某スポーツ紙に昨年一月に紹介された。このマイントピア別子も予想をはるかに越えて収入が一・五倍と、初年度にして黒字となった。

## 別子銅山記念図書館へ

泉寿亭あと地に建築された、超モダンな図書館。館内は、東西五〇m南北三〇m、王子型の城。中央上からは、自然光線を間接に、やわらかく取り入れられている。ドームの中央には八万冊の書籍が並び、自由に閲覧できる。窓側によって、一七万円の木製の椅子が五〇脚ほど並び、目上げれば緑の空間がある。子供達の閲覧室の前は、旧泉寿亭の玄関前で、芝が一面に敷き詰められ、その向こうには四国山脈が雄々しくみえ、心潤う別天地である。



記念図書館を訪ねた編集委員

# 蝶満波亭料

藤田直行（昭58年）

新居浜市新須賀1丁目3-27 ☎33-2810(代)



# お知らせ

## 三木忠先生が

### 県教職員選賞

県教委の平成三年度県教職員選賞式が平成4年3月23日、県庁であり、今春、退職する県内の小、中、高校長らで、学校教育、教育行政に大きく貢献した九人の方が表彰された。

そのうちの一人として、今春本校を最後にご勇退なさった三木忠先生も受賞された。

現在本校の玄関口にある「Be a Lady Be a Gentleman」のプレートも先生が掲げられたもので、本校の教育に大きな成果をあげられた。

先生はまた、古人先賢の遺墨や古文書の研究をなさり、尾藤二洲、近藤篤山の学問・思想をはじめ、郷土史の研究者としてもよく知られている。

「どないしよったん…  
会いたいねえ」

「どないしよったん…あいたいねえ」のキャッチフレーズのもと、ふるさと新居浜同窓会を開催する運びとなりました。

当日は、太鼓台の出演をはじめ、高見知佳さん・新居浜商業準優勝メンバーの方から多数のゲストをお招きし、立食パーティー形式で盛りたくさんのイベントを用意して、帰って来ら

れる知人・友人の方と楽しんでいただける場にしたいと考えております。

なお、1,000名程度を予定しておりますので、早めに下記まで連絡またはお申込み下さい。

日 時 平成4年8月15日(土)  
18時～20時

場 所 リーガロイヤルホテル新居浜(伊予の間)

参加料 三,000円(学生二,500円)

主 催 社団法人 新居浜青年会議所

後 援 新居浜市 新居浜商工会議所

新居浜青年交流会議  
連絡先 ふるさと新居浜同窓会事務局(商工会館3F) TEL(0875)511-5559 FAX(0875)311-0474

参加資格 どなたでも可(18才以上の方)

チケット販売場所 新居浜大丸・フジ・ニチイ・マイントピア別子  
他ポスター掲示場所

「西高三〇」  
(昭31年)  
同期会のご案内

日 時 平成4年10月17日(土)  
午後 五時から

場 所 リーガロイヤルホテル  
〇八九七-一三七-一一二二  
お元気ですか。  
今年「西高三〇」同窓会総会の年

です。特に遠方の諸兄弟に久しく絢爛豪華な太鼓台を観覧していただけるように設定しました。幹事一同心よりお待ちしております。

代表 高尾 康彦・幹事一同

## 伴野久美子(昭49年)

大阪・松山

新居浜(?)で個展

8月17日～29日

大阪・SAIギャラリー

8月31日～9月5日

大阪府立現代美術センター

10月19日～31日

松山ギャラリープランタン

新居浜 検討中

## 会誌申込受付中

五回分一、〇〇〇円

## ニクマレ会(昭和30年)

ご案内

大阪会場、一二月頃、幹事押俣速雄(〇六一七-二一八八四六) 鈴木元樹(〇七九七-八八一四六六八)

東京会場、平成5年6月19日(土)昼から場所未定、永易宏朗(〇四八八-八六一九七七六) 一柳(高橋)由紀子(〇四五-一五四二-〇三三三) 注今年39名参加 新居浜会場、来年八月盆前、秋月禮三郎(三四-四四五五) 夜(三三三-一一一五)

## 会員からの便り

### 熱海から桜井へ

本宮 和代(昭28年)

何となく集まり始めて二十七年。毎年五月の最終日曜日を目標に集まった。誰いとうとなく「五月会」と呼ぶようになってしまった。

幹事は回り待ち。しかも、その場の雰囲気は何となく決まってしまう。ザットしたものである。でも、そのザットしたことがよくて、今まで欠けることなく続いたのかもしれない。

昨年は、熱海の海岸通の真ん中で。ホテルで騒いだ後、夜風に吹かれてゾロゾロと散歩。お宮の松もさぞうさかったことでしょう。翌日は、観光バ



第27回さつき会 桜井にて

## 桑原運輸株式会社

代表取締役 桑 原 征 一

新居浜市西原町3-2-1 TEL(0897)35-1111  
FAX(0897)34-2334



スで国峠へ。参加者は、男性五名、女性二〇名。

そして今年、地元の桜井に場所を移した。魚善で瀬戸内の幸に舌鼓を打ちながら、昔話に花が咲いた。参加者は、男性一八名、女性三一名と昨年の二倍。にぎやかさも、人数に比例していた。

夜は湯の浦ハイツに泊り、翌日はクワハウスで、旅と人生の疲れをいやした。来年は九州で再開することを誓って、散会した。

### 恩師との出会い

大西 (昭39)

三〇年振りに新居浜の地に赴任された。大西邦彦校長先生(新居浜商業高校)を迎えての歓迎会を、四月二三日午後六時から、田所町の某亭において開催いたしました。

参加者は、市内在住の定時制三八年度卒業で、三年のとき先生が我がクラスの担任で世話になった連中です。

先生は、昭和三十六年、三十七年の二年間の短い期間であったが、西高定時制において教鞭をとっておられました。その後南宇和高校へ転勤され、野球部長をされていたおり甲子園へ出場し、一つの夢を果たされました。

三〇年振りの新居浜、様子も変わり着任時に八雲町の校長公舎から学校へ出勤するのに道に迷ったことや、教え子に会っても顔と名前が一致しなくて、とまどいを感じながらも、楽しい

一刻を過ごしました。また、私達の希望として、先生が在職中に野球部を甲子園へ出場させて、我が郷土新居浜を全国に名を知らせて下さい、とお願ひして散会いたしました。

先生のこれからの活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

### 第七回 四恩会 萩、津和野旅行記

高橋 英子(昭18)

堀田 琴江(〳)

秦 吟子(〳)

新居浜集合組 16名

小郡 〳 14名

五月三日

朝六時三分新居浜駅集合。晴天に恵まれバスの中ではなつかしい話がはずむ。松山観光港で民ちゃん、君子さんの二人を交え、フェリーも心地よく、柳井からはガイドさんの名調子に聞き入りながら、山陽自動車道を小郡へ。

小郡駅での再会のなつかしさ一杯。東洋一を誇る秋芳洞、羊の群舞する秋吉台、サファリーを横に眺めながら、やがて日本海側へ。会場のホテル西長門リゾートにつく。

響灘の黒潮と日本海が出会う雄大な景色をバックに記念撮影。みんな生き生きと若々しい。六時から宴会に入りカラオケ、女学生時代のなつかしい歌、校歌を合唱してお開き。

五月三日

二ツの海流がぶつかる白い砂浜を早朝散歩、波打ち際をハダシが心よくゆったりと満ち足りた気分。

萩市内(松陰神社、東光寺)、津和野市内散策の後は、はや別れの時が来る。まず、かおるちゃんがみんなにキッスのプレゼントを残し津和野駅へ。小郡駅で遠来組と別れ帰りのフェリーは



第7回 四恩会 ホテル西長門リゾートにて

### 編集後記

竹原、波方。予定より少し早く新居浜駅で解散無事に大役を果たす。今までお世話下さいました幹事さんのご苦労がよくわかり、来年の集まりを心よくお引受け下さいました松山さんに、心から感謝申し上げます。

武田前編集長から引きついでものの、結局、皆さんの支援を受けやつの思いで、第三号が総会前に発行ができ、在校生にも配布できました。

去年は、何といっても野球ベスト4と在校生の活躍が、同窓生の血をわかれました。また、松田さんが日航のツルマルの創作者であったことの驚き、これと同じことが全国、いや全世界に向けて、同窓生が活躍しているのです。このような情報を含め、市外に在住の方には、当新居浜の動き並びに当市の活性化の様子を知っていただき、同窓生の活躍の指標になればと思っております。

ところで、次号に今年還暦を迎えられた二六年卒の皆さんに、一ページを楽しい旅行記、在学中の想い出話、自慢話等、何んなりとでご活用下さい。会員相互の連絡に当会誌に関して事務局に、電話等でご一報下さい。平常開設時間は(十時~十五時)の間にです。その時氏名と卒業年をおわすれなく、当会誌・会員名簿も全て年度だけでなく、卒業年に統一しています。

—最近新居浜で発行された書籍—

- 永平初祖「学道用心集の話」榑崎一光著(自邇舎記念会発行) 1,700円
- こころの旅路「大智禅 山居の郷」榑崎一光著(自邇舎記念会発行) 600円
- 別子銅山短編集「酒山南翔」芥川三平著 500円
- 「多喜浜塩出史孝」郷土史談会編集(同会発行)1,500円

※遠方の方で希望者は事務局がお世話いたします

同窓会誌「樟樹」第三号 編集委員一同

委員長 安藤 正純(和30)

委員 武田 信之(昭28)

加藤 明男(昭28)

下村 隆勇(昭30)

藤田 石根(昭31)

加藤 正義(昭35)

近藤 博司(昭44)

伏見 紀子(昭44)

藤田 聡司(昭46)

発行所 愛媛県新居浜市西高等学校同窓会

〒七九二 新居浜市宮西町四一四六

TEL 〇八九七三三三四三三

発行者 世良 誠朗

編集者 安藤 正純

印刷所 エービー株式会社

発行日 平成四年七月一七日